






iPad で開発業務はできるのか

いけるものはいける，無理なものは無理．

自己紹介

- 氏名: 大杉太郎
- Twitter: @tarosg
- 仕事: エンジニア, プログラミング講師
- 技術: Laravel, JS, Deno, (Rust)
- 好きなもの: , , ,   , 
- 旅に出たい

状況





- 読書用に iPad Pro を購入した。
- 高かったなので開発でも使いたい (🖱️ も買った) 。
- 良かったこと, イマイチだったことを紹介する。

結論

まあまあいけるのでは？ ?

このスライドも iPad Pro で作成

やりたいこと一覧

-  Laravel の開発（Laravel，サーバ中心で時々フロント）
-  講義資料作成（マークダウン書いて GitHub 操作）
-  講義（Zoom で講義）
-  Zenn の記事作成と投稿（GitHub 経由）

必要なツール

- ターミナル（SSH 接続してコマンド実行，ログ確認など）
- エディタ（コーディング，文書作成）
- ブラウザ（動作確認，その他諸々）
- Postman（API の動作確認）

必要なツール

- ターミナルでの作業 -> iSH
- エディタでの作業 -> GitHub Codespaces
- ブラウザでの作業 -> Safari とか Chrome とか
- Postman での API 確認 -> Web の Postman

Demo

良かったこと

- 画面が綺麗，タッチパネルが便利
- Face ID でのログインが楽．
- シームレスに読書できる．
- Swift Playgrounds で遊べる．
- **Type C が両側にある．**

イマイチだったこと

- キーボード入力が慣れない.
- アプリ切り替え時の挙動.

まとめ

用途によっては十分耐えるので業務と相談して試してみよう

- GitHub CodeSpaces が強い.
- ブラウザの検証画面が使えないので注意.
- 業務内容やフローを考えるきっかけになった.



Thanks!



alt text